

事業所名	一般社団法人ナチュラルアプローチ		支援プログラム	作成日	R6 年 11 月 1 日		
法人（事業所）理念	児童の明るい未来を創る						
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> 常に児童ファーストの考え方を持つ 少しでも「できない」ことを「できる」ように、個々の将来に向けた視点で支援を行う 研修や自己研鑽の機会の提供と得た知識を共有し合い、常に支援の改善に努めることで、常に最高のサービスを提供する 						
営業時間	9時	30分から	18時	30分まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	
	支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な心身の把握（来所時の体温測定・体調・気分把握） 生活リズムの安定（定期的かつ定時に通所） 構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・支援（視覚的に「何がどこにあるか」「どこで何をするか」を絵などを使い具体的に表示） 身だしなみや整え方（ボタン練習） 基本的生活習慣・生活スキルの獲得（衣服の着脱、食具練習、トイレトレーニング、手洗い指導等） 調理活動を通した食育 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善 視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚などの感覚活動 微細運動、粗大運動を取り入れた遊びの提供 指先トレーニング 音楽に合わせて体を動かすリトミック遊びや運動 戸外遊び 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 物の機能や属性、形、色、音が変化する様子の把握 空間・時間等の概念の把握 天気、気温、日付の把握と確認による感覚・数の認知形成 小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮 ABAなどにより感覚、認知の偏りに対するリフレーミング 季節の変化への興味などの感性形成のための外出・行動 ワーキングメモリ、ビジュアルトレーニング SST（こんなときどうする？） 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 文字・記号、絵カード、機器等の適切なコミュニケーション手段を選択・活用 個別または小集団での障害の特性に応じた読み書き練習 自己紹介、他己紹介 ルールなどを絵や絵カードを使って視覚化 トーキングゲーム マカトンサインの活用 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 活動前に全体を指差しする等を行い、全体を見渡す機会の設定 見本になる児童の近くに誘う等の関わり・促し ルールの理解が必要な遊びや集団活動 SSTなどによる身体的、精神的、社会的訓練 地域施設などへの社会見学 公共マナーの習得（買い物、図書館、戸外への遠足等の課外活動） 					
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 子どもに関する情報の提供と定期的な支援調整 子育て上の課題の聞きとりと相談に対する適切な助言 子どもの発達上の課題についての気づきの促しとその後の支援 障害の特性に配慮した家庭環境の整備 		移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ライフステージの切替えを見据えた将来的な移行に向けた準備 事業所以外での生活や育ちの場の充実に向けた支援 移行先との調整・協力（援助方針、支援方法、支援内容の共有） 			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関、保健所、児童相談所等の専門機関との連携 教育機関の関係者との連携 地域支援の体制の構築のための会議への出席 個別のケース検討のための会議への出席 		職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 新入社員研修 スキルアップの為の研修（外部研修・社内研修） 法定研修 防災に関する研修 等 			
主な行事等	誕生日会、お正月、バレンタイン、お花見、ひな祭り、子どもの日、水遊び、夏祭り、ハロウィン、作品展、クリスマス会 など						